



2022年4月26日  
東日本旅客鉄道株式会社  
八王子支社

## 「おしごと体験わーくらす『消防士編』を開催します

JR東日本八王子支社では立川エリアで働く駅社員・車掌・運転士やメンテナンス部門社員を中心に「たまぐらすオーバープロジェクト」を立ち上げ、南武線沿線地域の活性化と価値向上を目指した様々な取組みを行っています。

今回、南武線 稲城長沼駅周辺の地域振興を目的として、稲城市消防本部稲城消防署とともに「おしごと体験わーくらす『消防士編』」を開催します。仕事体験という角度から、地域の安全を守る消防業務への理解を深めながら親子でお楽しみいただけるイベントです。

24時間体制で「地域を守る」消防士の業務は当社と連携する機会が多く、ともに「地域への貢献」を目指すパートナーでもあります。当日は消防士の業務について学ぶとともに、災害訓練や防災活動といった当社と消防署が連携して行っている取組みもご紹介します。

### 1 概要

「消防士の職業体験」をテーマに、実際に消防署で働く消防士との交流や、消防士ならではの様々な業務や訓練を体験することができるイベントです。

開催日時：2022年6月4日(土) 全3回(各回90分)

第1部 10:00~11:30

第2部 13:00~14:30

第3部 15:00~16:30

会場：くらすクラス(南武線 稲城長沼駅より徒歩1分)

いなぎペアパーク(南武線 稲城長沼駅より徒歩1分)

定員：各回20組40名

(小学校1年生~6年生までのお子さま1名とお付き添いの保護者1名が対象)

参加費：無料

共催：稲城市消防本部稲城消防署

協力：株式会社JR中央線コミュニティデザイン

内容：・消防士業務紹介・消防団PR映像上映

・消防署とJRの取組みについてご紹介

地域の皆さまへ「安全・安心」をお届けするため、消防・JRが連携して実施している災害訓練や防災活動を、写真を用いながら現役消防士と現役JR社員によるトーク形式でご紹介します。



【ポスターイメージ】

・体験コーナー

① 消火ホース延長体験

全長約 20 メートルの消火ホースを延ばす体験です。

② 消火体験

火災の通報を受けてから消火に至るまでを模擬体験します。

③ ロープ渡り訓練体験

高所での救助活動を想定し、ロープを伝って渡る訓練を体験します。

・救急車両内部見学

・消防備品展示

・消防士さんに聞いてみよう！（質問コーナー）

2 イベント参加方法

立川・八王子エリアの主な駅に掲出するポスター・パンフレットに、応募フォームにアクセスできる二次元コードを掲載します。二次元コードから応募フォームにアクセスの上、お申込みください。

<https://forms.office.com/r/7gvvfbVMh9>

また、南武線公式 Twitter「なんなん南武線（JR 公式）」に記載した URL からアクセスの上、お申込みいただけます。

Twitter リンク [https://twitter.com/nambu\\_linePT](https://twitter.com/nambu_linePT)

※以下の URL もしくは右の二次元コードから応募フォームからお申し込み

いただけます。募集期間：5月10日(火)12:00~5月22日(日)23:59 「なんなん南武線」リンク  
(応募者多数の場合は抽選となります。)



応募フォーム



●稲城市消防本部稲城消防署について

1967年12月27日に稲城町消防本部を開設し、1970年4月1日に稲城消防署を開署、火災と救急に対する活動力を強化するとともに、消防組織法に基づく消防本部・消防署併設組織として消防・救急業務を開始しました。

1971年11月1日、市政施行により「稲城市消防本部・稲城消防署」と組織名が変わり、1974年4月1日に消防庁舎を新築し、現在の消防体制の基盤を確立しました。

稲城市消防本部・稲城消防署の組織は、消防総務課、警防課、予防課、防災課の4課の消防職員が3部交代制勤務で、火災・救急等の災害に対応する体制を整え、稲城市民の生命財産を365日24時間守っています。

●たまぐらすオーバープロジェクトについて

当プロジェクトは、駅社員・車掌・運転士やメンテナンス部門社員など各系統の社員が参画し、組織の垣根を越えて課題解決を目指すプロジェクトで、2021年3月に発足しました。

南武線沿線をはじめとした立川エリア周辺の地域活性化を目的とし、「訪れたくなる・住みたくなるような魅力の発信と沿線価値の向上」を目指します。自治体や地域の企業のみならずと今後新しいビジネスモデルの構築を目指し、活動していきます。



●くらすクラスについて

稲城市民を運営のメインメンバーとして、2016年にオープンした多世代交流施設。2021年4月からはJR中央線コミュニティデザインが運営を行い、稲城市民、JR中央線コミュニティデザイン、JR東日本八王子支社の3者により、地域の方を主役とした、コミュニティ形成の契機となる仕掛けづくりに取り組んでいます。[\(https://www.kurasu-class.me/\)](https://www.kurasu-class.me/)  
(2022年4月26日現在の情報です。)



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットにご協力をお願いします。また、来場の際には自治体等の最新情報をご確認ください。

※イベントを予告なく中止する場合や内容等を変更する場合があります。